



「十牛図 見牛」  
相国寺蔵

学習院大学 人文科学研究科  
臨床心理学専攻・学習院大学心理相談室  
主催

## 講演の夕べ

# C.G.ユングの『赤の書』に語られた 困難の中の個性化過程

—十牛図を手がかりにした理解の試み—



困難に直面し、迷いながらも生き抜く過程こそ、心の個性化の道に他ならない。

大戦下のヨーロッパで、心の危機をくぐり抜ける日々、  
心理臨床家C.G.ユングは、イマジネーションの世界に踏み込み、  
そこに展開する物語やイメージを書き留めながら自己の生きるべき方向を探索した。

その記録は『赤の書』として、復元刊行され、翻訳され、  
今私たちも、それを手に取ることができるようになった(河合俊雄監訳、創元社、2010)。

ユングの『赤の書』を個性化の過程の一事例として読み解こうとすると、  
ユングがその後の人生で会うことになる東洋思想との意外な関連を、スタイン氏は指摘する。

個性化過程は私たちが生きる文化の文脈に沿って展開しながらも、  
その根底に文化を超えた普遍的要素を持つことに気づかされるのである。

日時 **10月16日(火)** 18時30分～20時30分(開場18時)

場所 **学習院大学 創立百周年記念会館**

JR山手線「目白」駅徒歩3分、東京メトロ副都心線「雑司ヶ谷」駅徒歩7分

〔定員〕1000名 〔参加費用〕無料

参加申し込みは不要です。会場に直接お越しください。



学習院大学文学部 短期招聘研究員(2012年度)

講師 **マレイ・スタイン氏**

Murray Stein, Ph.D. ユング派分析家

元ISAP (International School of Analytical Psychology) Zurich代表。  
イェール大学で神学を学び、シカゴ大学でPh.D.取得。チューリッヒのユング  
研究所において分析家資格取得(1973)。長年、シカゴのユング研究所で指  
導分析家として活躍。現在は、ISAP Zurichにおいて、世界各国から集まった  
ユング派分析家候補生の育成に従事する。英語圏ではユング派の著作者とし  
て知られ、各国で活発な講演活動を行う。代表的著作として *In Midlife*、  
*The Principle of Individuation*、*Transformation-Emergence of the Self*。邦訳刊行は  
『ユング心の地図』(入江良平訳、青土社、1999)。

開会の辞 **伊藤研一**(学習院大学文学部 教授、臨床心理士)

司 会 **吉川真理**(学習院大学文学部 准教授、臨床心理士)

指定討論 **伊藤良子**(学習院大学文学部 教授、臨床心理士)

通 訳 **足立正道**(国際基督教大学教養学部 特任講師、臨床心理士、ユング派分析家)

〔共催〕学習院大学文学会

〔後援〕学習院大学人文科学研究科、日本ユング心理学会、日本ユング派分析家協会、豊島区

問い合わせ先 学習院心理相談室 ☎03-5992-1253(火曜日～土曜日 10:00～18:00)

